

# キッズみんなの日記

11月号

あたらしい本  
あたらしいかんけんテ  
ストの本をかってもらいま  
した。

一雨降る度に冷え込み、本格的な冬の到来が間近であることを感じさせます。梨や柿でも、急な気温の変化に風邪をひく塾生が増えています。予防やマスクの着用にご協力をお願い申し上げます。

さて、日記を添削する楽しみのも一つ、それは、日記を通して知る、みんなの休日の過ごし方です。日記に度々登場する「釣りの話題」虫取り「や」野菜の収穫」に夢中になったこと。あまりに楽しそうなお感想が書いてあると、つい真似したくなります。

先日、初めて息子達と釣りに行きました。なんと初めての海釣りで大きなサバを二匹も釣りのり上げました。息子達の満足そうな顔の代償として、私はワリルに入らないほどのサバと格闘しながらさばく羽目になりましたが…。みなさんも是非、みんなの日記を参考に世界を広げてみてください。

## 優秀作品紹介

### ★日常の「コマを生き生きと表現する」★

ばんごはん

きのう、わたしは、そばめしをたべました。そばめしは、やさそばのチャーハンです。

おかあさんとおとうさんは、おあさかであまれたので、ちいさいときからそばめしをたべていました。

ぼくがおちるほどおいしかったです。

(小一・WYさん)

そばめし、おいそうですね！そばめしの話から、Yちゃんのご両親が大阪出身であることを上手に書き広げています。「ぼくがおちる」という表現も可愛らしい！

あたらしい本  
あたらしいかんけんテ  
ストの本をかってもらいま  
した。

これからどんとすすみたいです。

(小一・YYさん)

新しい問題集を手にしたときの嬉しさを上手に表現しましたね。最後の一文からYちゃんの決意も伝わってきます。応援しています。頑張ってください。

ぶんかさ

わたしは土よう日、家ぞくでぶんかさに行行って、めいろや、えんにち、もぐらたたき、金魚つり、スパーボールすくいをしました。

とくにたのしかったのは、金魚つりです。

わたしは、一びきつりました。金魚がえさにバクッとくいついたのでびっくりしました。



また、ぶんかさに行きたいです。

(小二・YSさん)

たくさんのおし物があつて楽しそうなお祭ですね。中でも「金魚釣り」にスポットを当て、その楽しさを上手に伝えています。Sちゃんが金魚を釣り上げ、驚いている姿が目につかぶようです！

### ★★★セリフや擬態語を効果的に使う★★★

すごく強い台風

今日よるすごく強い台風がきました。いっぱい家がゆれてぼくの家もすごいゆれて

いました。

ぼくの家は木造の家なので、風速五十メートルいじょうでとんでしまします。ぼくはテレビを見ていました。

次の朝、ぼくの家の前は、はげがいはい落ちていました。でも、ぼくは台風が過ぎよかつたなと思いました。

(小三・FT君)

秋の風物詩台風。強い風は、心が騒ぎますよね。家の揺れとT君の心配、台風が過ぎ去ったあとの葉っぱの散乱した様子とT君の安堵など、時間の経過と共に台風の様子と自分の感想を生き生きと表現できました。

フリスビーを買った

今日は松戸のトイザラスでフリスビーを買ってもらいました。前からほしかったので、とてもうれしかったです。

さっそく帰ってやってみたら、風が強く、向かい風で上の方にな

げたら、フリスビーが短くもどってきたので、妹が、

「フリスビーみたいだね。」

といていたので、それで遊んでいました。

あまり遊ばなかつたけれど、また遊びたいです。

(小四・OMさん)

ずっとほしかったというだけあって、すぐにフリスビー遊びをしたんですね。あいにくの強風で思うように飛ばせなかつたにもかかわらず、Mちゃんの妹のひと言で、新しくも楽しい遊びが見つかりましたね！

友だちの家

友だちの家でカードと野球をしました。まず、カードをしました。ぼくは、全部

勝ちました。友だちに、

「○○、強いね。」※○○は作者名と言われたので嬉しかったです。

次は、野球をしました。野球では、ホームランを打てました。だけど、試合は負けしてしまいました。次は勝ちたいです。

(小四・NN君)

カードゲームに野球。男の子が夢中になる遊びばかりですね。友だちのセリフを効果的に使い、「理由」+「気持ち」の形でその場の雰囲気や楽しさを上手に伝えています。何人で遊んだのかな？

### ★★★説明や描写を工夫して思いを伝える★★★

野球の試合

野球の試合がありました。

ぼくは、五回からレフトに付きました。

一アウトランナー二回の場面でレフトに

ファールフライが飛んできました。ぼくは

おもいきりダイビングキャッチをして取

りました。うれしかったです。

打順は回ってこなかつたけど、試合は六対

七で勝ちました。うれしかったです。

(小五・SI君)

「君が豪快にダイビングキャッチする姿がスローモーション映像のように想像できますね。格好良い！試合の中でも「印象に残った一瞬」を上手に切り取っています。試合の結果と感想で終わる最後の一文もお見事です。

馬とびりレ

今日、六時間目に体育をやりました。

馬とびりレをやりました。

私は、二十秒でした。ですが、友達が、

「がんばってー。」

と言ってくれたので、十九秒になりました。最初はなれなかったけど、楽しかったです。次に、先生によられました。

「けっ、運動できるんだな。あっちのチームに入って、いっしょにどんでみる。」と言われました。そのチームはクラスでトップのチームでした。私はつい、

「できるかなあ。」  
友達が、  
「○○ちゃんならできるよ。だから先生によられたんじゃないの。」



私は、その言葉で勇気が出たのでとびました。

結果は一七秒四三でした。私は、とてもうれしかったです。クラストップの男の子に「やったなあ。初めて出した記録より速いな。」

と言われました。私は、なにを言われるか不安だったのでほととしました。一番速い記録を出せてうれしかったです。

(小五・MMさん)

友だちの声援や先生の言葉をきくか、自信のなかったMちゃんの気持ちが変わっていく様子を見事に表現していますね！クラスメイトの男の子からのひと言は、読んでいるこちらまで思わずガッツポーズをしたくなります。セリフを効果的に使った素敵なお手本です。

陸上大会

おととい、松戸陸上大会がありました。ぼくは、ハードル走の選手にギリギリになりました。だから、陸上大会に出ることになりました。

ハードル走は最初の種目だったので招集が

かかり、開会式に出られませんでした。

一レース、二レース、三レースとなるたびにきんちょうしました。そして、ついにぼくのいる六レースになりました。

きんちょうして足がガタガタしていました。スタプロをセットして、

「位置について、よいドン。」とピストルの音がなり、ぼくは勢いよくとびだし、ハードルを九



個またいで走り抜きました。そうしたら、学校のタイムより縮まりました。

安心して自分の席にもどると、なんと、

最後のハードルの位置がまちがっていたので、もう一度レースをやることになりました。

一回目よりきんちょうしないでできたので、またタイムが縮まりました。決勝には出られなかったですが、きんちょうな体験ができたのでよかったです。

(小六・TK君)

K君の緊張がこちらまで伝わってきますね。風を切り、次々とハードルを越えていく姿が目につきます。ハプニングも力に変え、本番で自己最高記録を出し、がんばりましたね。決勝には進めなかったけれど、K君の頑張りがとても爽やか気持ちにさせてくれます。

朝練

「ああ、朝かあ。」

と思いつつ一日が始まります

私は、プラスチック部に入っています。トラ

ンペットの楽器リーダーをやっています。楽器リーダーの仕事は、吹くところを決めたり、音楽発表会の席を決めたりする仕事です。



プラスチックは、朝七時四十分から始まって、八時十分に終わります。まず、トレーニングが始まって、音楽会で吹く「AKBのヘビーローテーション」と「アフリカシンフォニー」を吹きます。

トランペットは、一、二、三と吹く音がいがある内、一番高い音が出せる一のパートを私はやっています。だから、このごろどがいたくて、吹く時とてもつらいです。だけど、音楽会は十月二十六日金曜日にあるので、がんばりたいと思います。

(小六・NMさん)

吹奏楽部のこと、楽器リーダーの仕事内容をとてもわかりやすく説明できましたね。リーダーの仕事しながら、難しいパートを喉の痛みをこらえて練習に励むMちゃんは立派です。音楽会を終えてほととしていてるころでしょうか。また、日記で音楽会の様子を教えてください。

よっしや

サッカーで発表がありました。内容は、ヴェントの上のアルマ、中学一年生は人数が少ないので、ヴェントの中から八人が中学一年生の県大会にきてくれとのことでした。

ぼくは、「呼ばれる。」といのつていました。

一人、二人……と呼ばれる。ぼくのきんちようは、たかまりつつも時間は過ぎる。六

人、七人、と呼ばれぼくは、(こい、こい、こい、こい)と心の中でさげびました。そして、コーチが、

「○○！※○○作者氏名

と言ったとき、ぼくは軽くジャンプをして、大きく息をすい、

「はい！」

と言いました。軽くジャンプしたのも、よっしゃと思う気持ちで勝手にジャンプしてしまつたのです。

練習が終わった後に、「絶対に勝つよ。」と言われたので、「本番の十三日、絶対勝つ！」と選ばれた子たちとちかいました。

(小六・WT君)

名前が呼ばれるまでの緊張したシーンで溜めることにより、T君の名前が呼ばれた瞬間の嬉しさがうまく強調されていますね！思わずジャンプしたその行動からも、T君の嬉しさと、思いの強さがとてもよく伝わってきます。気持ちを表す工夫が随所にみられ、とても生き生きとした文章に仕上がりました。お見事！

伊藤先生のおすすめ本



★低学年★

たべものたび (からだの本2)

かことし 著

童心社

黄色い栄養のかばんを持って旅にでた食べ物たちが、ももいろトンネルをとおって、いぶくろ公園を通り、しょうちょうのジェットコースターに乗って進みます。ロングセラー絵本です。

★★中学年★★

海のおおけオーリー

岩波書店

マリイ・ホール・エッツ 作・枝ノ石井 桃井子 訳

ある町で大騒ぎが起こりました。近くの湖におおけが出てくるのです。ところがその正体は、怪獣でも怪魚でもなく、かわいいうアザラシでした。マンガじだでの楽しい絵本。

★★★★高学年★★★★

ぼくと〈ジョージ〉

岩波少年文庫

E.L.カニグスバークソフ 著・イラスト/松永ふみ子 訳

頭が良くものずかな少年ペンの体の中には、もうひとり別の少年が住んでいた。幼いときからうまくやってきたふたりは、ある事件をきっかけに決裂する…。思春期の少年の傷つきやすい心の内側を照らし出した意欲作。

